令和７年１月　NO.224

光が丘だより

新年、あけましておめでとうございます

施設長　野沢修一

新年の岩見沢は、多少雪は降りましたが、12月の大雪から見ると、比較的穏やかな天候でスタートしたように感じます。今年のお正月は、3日からの初売りのお店が多いこともあり、子ども達は、楽しみにしていた元旦からの買い物ができず、少々、手持ち無沙汰な年明けとなりました。それでも、年末年始には卒園生が訪れ、子ども達とのおしゃべりに花が咲くなど、賑やかな新年を過ごしたところです。

また、年末に行ったクリスマス会では、保護者の方々や地域の皆様などからのたくさんのクリスマスプレゼントを手にしながら、多くの料理とケーキをおなか一杯に食べることができ、子ども達にとっても、満足のいく楽しいひと時となったことと思います。なお、クリスマス会に向けては、地域の皆様から、子ども達のためにお菓子やケーキ、玩具など、たくさんの寄贈もいただいており、学園としても、地域の皆様から温かいご支援・ご理解をいただいていることに、改めて感謝申し上げます。

さて、この一年の自分自身の目標について考えると、やはり基本的なことではありますが、子ども達の様々な希望や意見を尊重しながら、できる限りその希望の実現を支援できる態勢や環境を整えていくことにあると考えています。学園の子ども達は、継続することが苦手であったり、新しいことにチャレンジすることに躊躇する場合が見られます。たとえ部活動や習い事を始めても、短期間で挫折してしまうことも度々であり、支援する職員も残念に思うとともに、支援の意義に疑問を感じることもあります。しかしながら、それでも、チャレンジしようとする子ども達の意欲や気持ちは大切であり、たとえ短期間であっても、少なくとも子ども自身の視野を広げる機会にはなると考えています。学園の支援体制も十分に整っていない面はありますが、職員それぞれがその限られた環境の中でも工夫しながら、子ども達一人一人の可能性を信じて、子ども達の気持ちに応えていこうとする姿勢を持ち続けることが、職員と子どもとの信頼関係の構築にもつながっていくように思います。

子ども達一人一人の目標の実現に向けては、職員全員が協力し合っていく姿勢が欠かせません。この一年、学園全体が一体感を実感できるよう、子ども達、職員のサポートをしっかり行っていきたいと思います。

「光が丘子ども家庭支援センター」から　：　主任相談員　浅沼寿実（あさぬまひさみ）〉

５月から始まった「岩見沢市内　親子ひろば」訪問も、１２月で今年度の訪問予定を全て終了することができました。「親子ひろば」は５月～８月を「前期」、９月～１２月を「後期」に分けて、１４カ所を前期・後期に各１回ずつ訪問していますが、令和５年度に引き続き今年度も「全２８回」訪問させていただきました。

暑い日も雨の日も、そして、雪の日もありましたが、それでも延べ４３人のこども達と時間を過ごすことができました。中には半年ぶり・１年ぶりに会うお子さんもいましたが、どの子も大きくなっていて、また、できることも増えていました。お父さん・お母さんの「子育て」の賜物ですね。

電話等の相談（メール、家庭訪問を含む）も、１２月末の段階で既に１，０５０件超の相談を受けており、昨年に迫る勢いです。もしかしたら令和５年度よりも多くなる可能性もあり得ます。ご存知のように「光が丘子ども家庭支援センター」は『２４時間３６５日』、いつでも相談に対応しています。子育て等のことで何か思うことがあれば、ご連絡いただければと思います。

最後となりましたが、今年もどうぞ宜しくお願い致します。

◇お問い合わせ先　①TEL：0126－22－4486　②E メール：kodomo@hikarigaoka.or.jp

里親支援

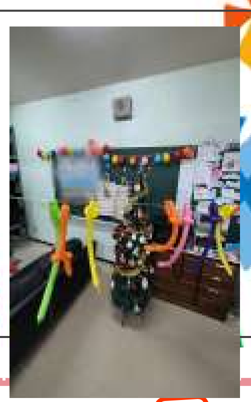
映画「大きな家」を鑑賞してきました。

この作品は俳優の斎藤工さんが企画・プロデュースを手掛け、竹林亮監督によって映画化され、12月に全国に公開されました。舞台は東京のとある児童養護施設です。映画作成にあたり子どもたちや施設職員との信頼関係を築くため、準備や撮影に4年の歳月をかけて作られました。映画では子どもの誕生会や、進路のやり取り、18歳での巣立ちなどの場面で児童養護施設で暮らす子どもたちの日常に密着し、その葛藤や職員との関係性を追っています。子どもたちはこの施設の仲間や職員は本当の家族ではないと語りながらも、手厚いケアを受けながら揺れ動く心のあり様や葛藤のさまもしっかりと描かれていました。この作品を同じ社会的養護が必要な子どもたちをケアする「小さな家」を受け持つ里親の皆さんにも観ていただき、語り合う場が持てると良いと感じました。

※(ホームページを参照ください)https://bighome-cinema.com　映画『大きな家』公式

クリスマス会

美味しい料理を食べながら特別で楽しい時間を過ごしました。サンタさんも来てくれてとても盛り上がりました。



クリスマスには沢山の方々からプレゼントなどのご寄贈をいただき、子ども達も大変喜んでいました。
ありがとうございました。

お餅つき

12 月 27 日に恒例の餅つきを行いました。小さい子たちの一生懸命に、おもちをつく姿はとても可愛らしい姿でしたお昼はみんなでつきたてのお餅を食べました。自分たちでついたお餅は、特別に美味しかったです。

ご厚志ご寄贈など感謝申し上げます（12月1日～31日）
（ご芳名もれをお許しください）

岩見沢ライオンズクラブ様、創電　大屋　均様、エイスピード現場技巧　永井　彰様、
北洋銀行岩見沢中央支店様、高橋工務店　工藤　豊様、千葉電気工事　千葉賢司様、
ビクトリア観光岩見沢店様、ユノ・データワークス　田中理朱利様、
岩見沢市歳末助け合い実行委員会様、北海道新聞社会福祉振興基金様、前野商店様、
岩見沢教会ナルド会様、Ca’chette　斉藤さおり、セコマ様、足立農園様、
空知南組様、善行寺様、光明寺様、鶴林寺様、廣大寺様、株式会社サンリオ様、
CR カンパニー合同会社　坂本　健様、パキラエージェント　北川めぐみ様、
NSメディア　中振克己様、RDH　馬場雅弘様、北央防災設備　永坂　博様、
エムズチキン合同会社　安東通孝様、ビープラン様、毎日新聞東京社会事業団様、
日本児童養護施設財団様、セブンイレブン美園店　仁義智光様、ほっともっと様、
ホクビー　瀧澤克則様、貴金属工房　竹村様、広尾町長様、日本鏡餅組合様、
全国シャンメリー協同組合様、北海道漁業協同組合連合会様、ことぶき屋　大路由香様、
北海道コカ・コーラリテール＆ベンディング株式会社道北支社　岩見沢支店様、
小野寺栄美子様、ケントマッグロウ様、河内克彰様、菊地支郎様、清水正明様、
飽津泰史様、萩生田紀代子様、小島孝世様、東出千鶴子様、岩崎俊博様、池田哲也様、
古岡謙二・多鶴砂様、山田　昇様、清水茂子様、門司一徹様、武田義晴様、
大田　豊・佳織様、